

A201SJ/601SJ (IP 無線機)

IP マイク (OP-MSA1) 設定ツール
ご利用マニュアル

作成 : 2025 年 11 月

ソフトバンク株式会社

本書について

本書は、A201SJ/601SJ (IP 無線機) 用 IP マイク (OP-MSA1) 設定ツールご利用マニュアルです。
本書では、「A201SJ/601SJ (IP 無線機) 用 IP マイク (OP-MSA1)」を「IP マイク」と表記しています。

本書の構成

操作環境によっては、本書記載内容と異なる場合がありますが、基本的な操作方法は、変わりません。

■記号の意味

記号	意味
「 ○○ 」	ファイル名、フォルダ名などを表します。
[○○]	画面上のボタンを表します。
< ○○ >	画面表示項目を表します。

Microsoft は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。
その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

 禁止	注意事項 (本項目を良く読み、必ずお守りください)
	設定書込作業中は、直流電源装置の電源を OFF にしたり、ケーブルを抜かないでください。又、書込作業終了までパソコンの電源を OFF にする事も禁じます。 (最悪の場合、製品に重大な不具合が発生する恐れがあります)

～ 目次 ～

準備と手順	3
はじめに	3
設定の手順	3
IP マイク(OP-MSA1)の設定	4
設定の準備	4
COM ポート詳細設定	9
1 パラメータ設定 (詳細)	11
1.1 IP マイク設定 (OP-MSA1) ツールの起動・終了	11
1.1.1 IP マイク (OP-MSA1) 設定ツールの起動	11
1.1.2 IP マイク (OP-MSA1) 設定ツールの終了	11
1.2 設定ファイル操作	12
1.2.1 設定ファイルの読込	12
1.2.2 設定ファイルの保存	13
1.3 IP マイク設定方法	14
1.3.1 シリアルポート選択	14
1.3.2 IP マイクの接続	15
1.3.3 IP マイクからの設定読込	18
1.3.4 IP マイクへの設定書込	20
1.3.5 IP マイクの設定状況確認	22
1.3.6 IP マイクの切断	24
1.4 IP マイク設定項目説明	25
1.4.1 設定ファイル名称	25
1.4.2 表示設定 (状態名称)	25
1.4.3 表示設定 (待受設定)	26
1.4.4 表示設定 (デフォルト相手先設定)	26
1.4.5 番号帳設定	27
1.4.6 カテゴリ設定	28
1.4.7 オプション設定 (呼出モード)	30
1.4.8 オプション設定 (RBT 設定)	31
1.4.9 オプション設定 (テンキー無効設定)	31
1.4.10 オプション設定 (グループ通話設定)	32
1.4.11 オプション設定 (通話離脱設定)	33

準備と手順

はじめに

IP マイクの設定を行うには以下の機材とソフトウェアが必要になります。

■機材

No	名称	数量	説明
①	パソコン	1	IP マイクのパラメータ設定を行う時に使用 【対応 OS】 Windows 11 バージョン 22H2 以降
②	A201SJ 又は 601SJ (IP 無線機)	1	IP 無線機本体
③	直流電源装置	1	IP 無線機、IP マイクへの電源供給のために使用
④	IP 無線機設定ケーブル	1	IP 無線機、IP マイクをパソコンに接続する時に使用
⑤	USB ケーブル タイプ (A) オス-オス	1	IP 無線機設定ケーブルをパソコンに接続する時に使用
⑥	OP-MSA1	1	IP マイク本体

■ソフトウェア

No	名称	説明
①	Windows NET_Framework	設定ツールを動作させるのに必要
②	IP マイク (OP-MSA1) 設定ツール.exe	IP マイクのパラメータ設定を行うツール
③	設定ケーブルドライバー CDM v2.12.36.4 WHQL Certified.zip	IP 無線機設定ケーブルをパソコンに接続する際に必要なドライバー

設定の手順

IP マイクの設定に関しては、以下の手順で行います。

- (1) パソコンへの必要なソフトのダウンロード・ドライバーのインストール
- (2) IP マイクのパラメータ書込

IP マイクの設定

設定の準備

- (1) A201SJ 又は 601SJ (IP 無線機)、IP マイク、電源、USB ケーブルと設定ケーブル、パソコンを準備し、それぞれ下図のように接続します。

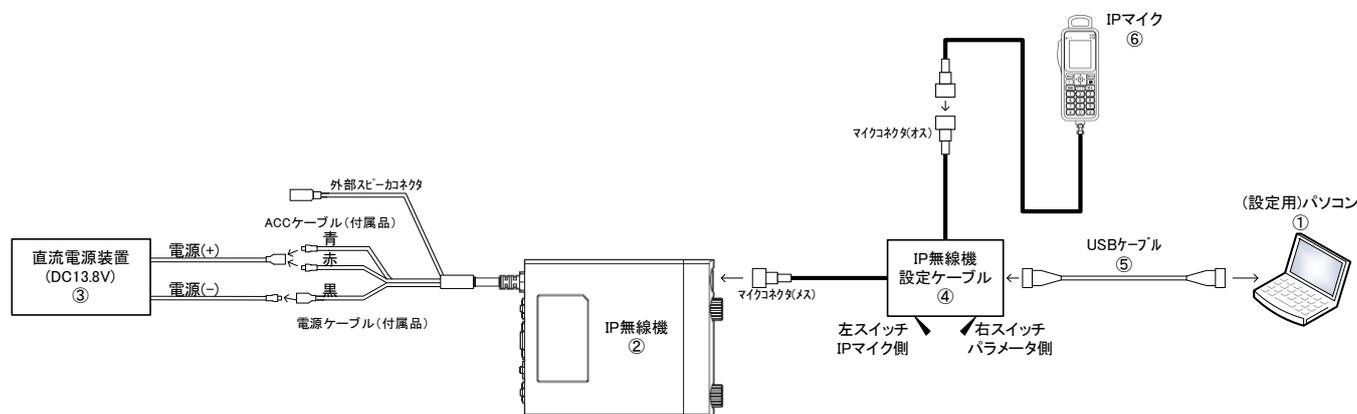


図 1 接続図(*図の IP 無線機は A201SJ)

- (2) お使いのパソコンに“Microsoft NET_Framework”がインストールされていない場合は、Microsoft のホームページより“Microsoft NET_Framework”をダウンロードしお使いのパソコンにインストールを事前に行ってください。

ダウンロード先 URL : <https://www.microsoft.com/ja-jp/> (URL は変更になる可能性があります)

- (3) USB ケーブル⑤を介して、設定ケーブル④をパソコンに接続します。

- (4) IP 無線機の電源を ON にしてください。

適合する USB ドライバーが認識されますので 11 ページの“パラメータ設定 (詳細)”に進んでください。

※初回利用時等、パソコン内に適合する USB ドライバーがインストールされていない場合、USB ドライバーのインストール要求があります。手順(5)以降の内容にてドライバーのインストール作業を行ってください。

(5) 設定ケーブル用 USB ドライバーインストール手順

※画像イメージは Windows10 でのイメージとなります。

- ① [スタート]-[コントロールパネル]でコントロールパネルを開き[ハードウェアとサウンド]をクリックします。



図 2 ドライバーインストール手順

- ② <ハードウェアとサウンド>内の[デバイスマネージャー]をクリックします。

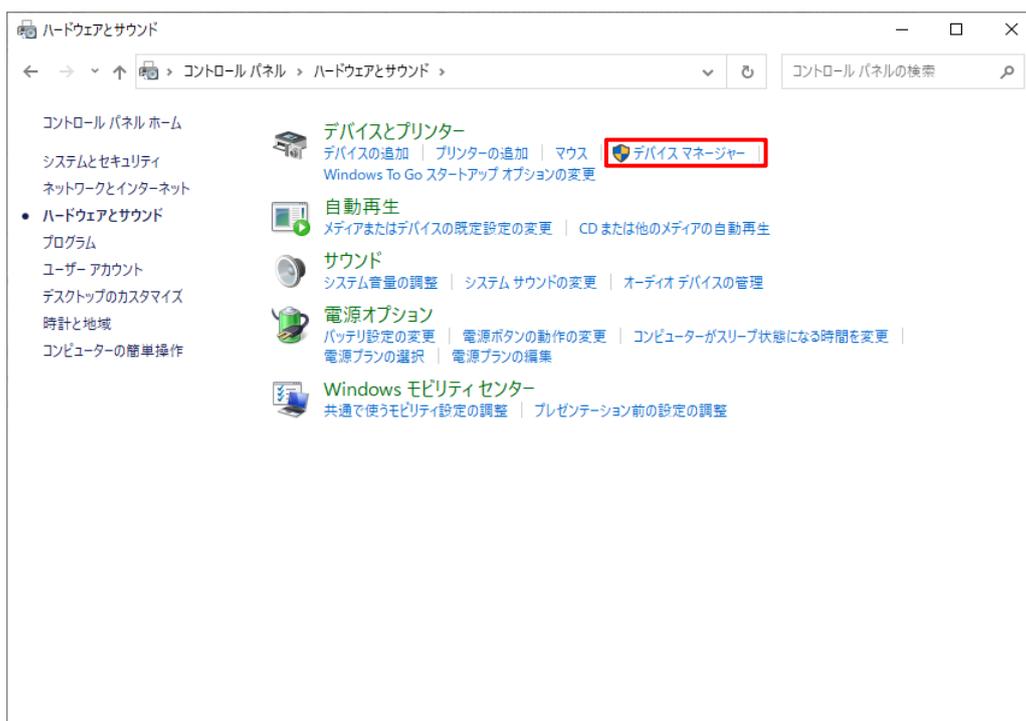


図 3 ドライバーインストール手順

③ <デバイスマネージャー> 内で[USB Serial Port]を右クリックします。

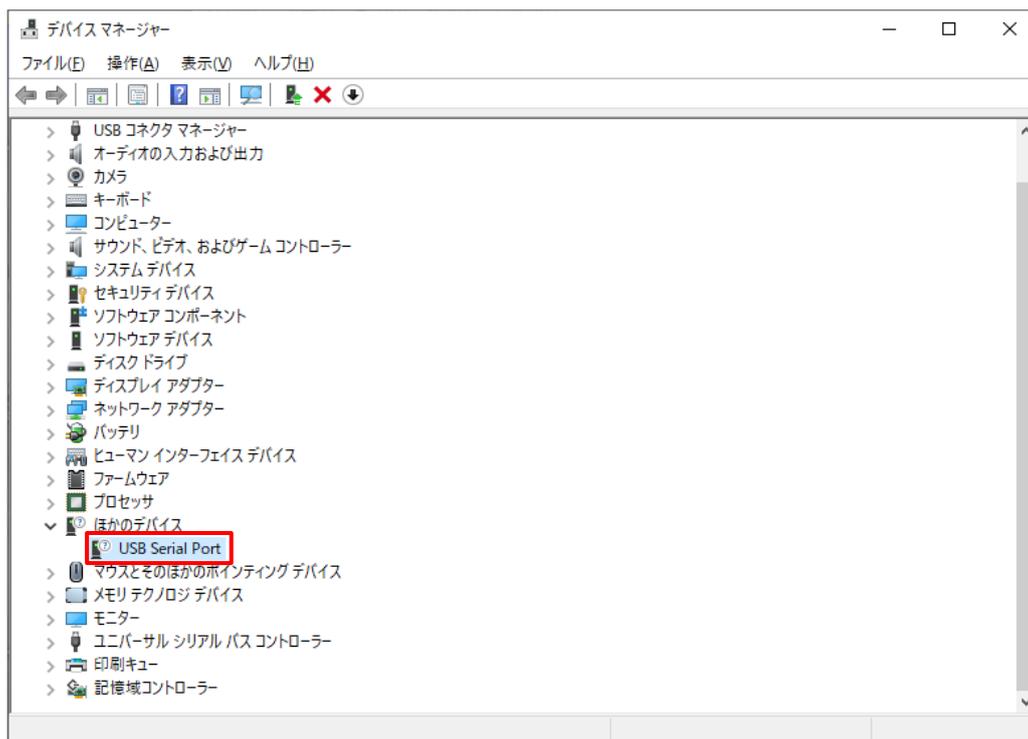


図4 ドライバーインストール手順

④ [ドライバーの更新(P)]をクリックします。

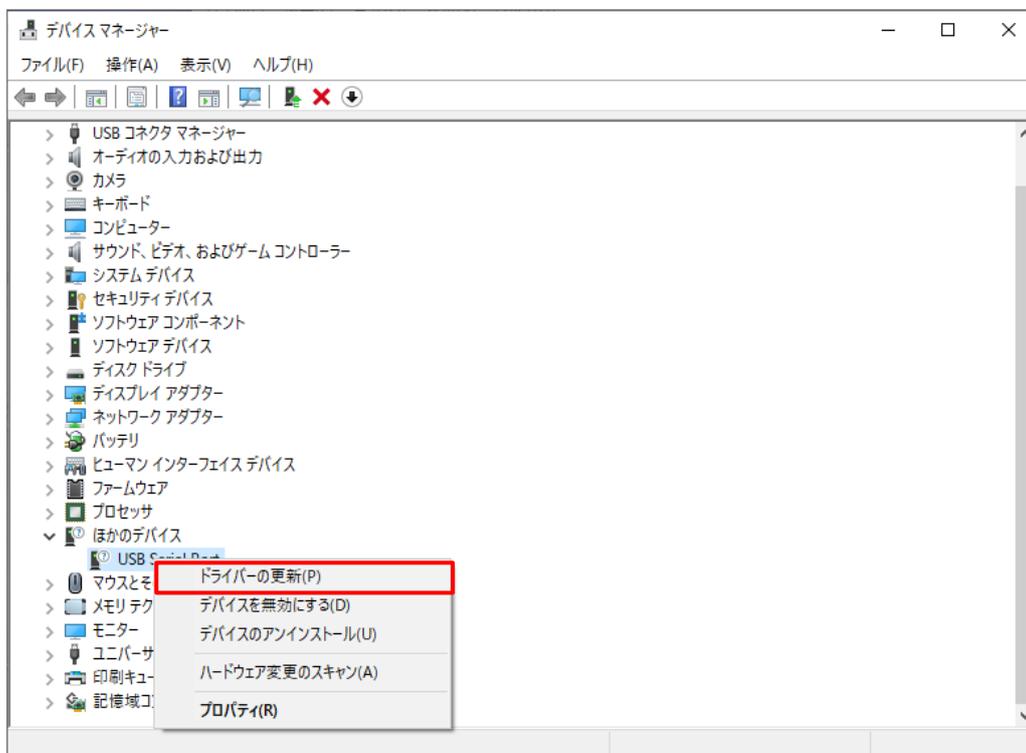


図5 ドライバーインストール手順

- ⑤ <ドライバーの検索方法> 画面で[コンピューターを参照してドライバーを検索(R) ドライバーを手動で検索してインストールします。]をクリックします。



図6 ドライバーインストール手順

- ⑥ <コンピューター上のドライバーを参照します。> 画面で [参照]ボタンをクリックして、あらかじめパソコンに保存した「CDM v2.12.36.4 WHQL Certified」の場所を指定します。この際には必ず[サブフォルダーも検索する]のチェックボックスにチェックを入れてください。 [次へ]ボタンをクリックします。

※下図例ではドライブが「C:¥」となっておりますが、お使いの環境により異なります。

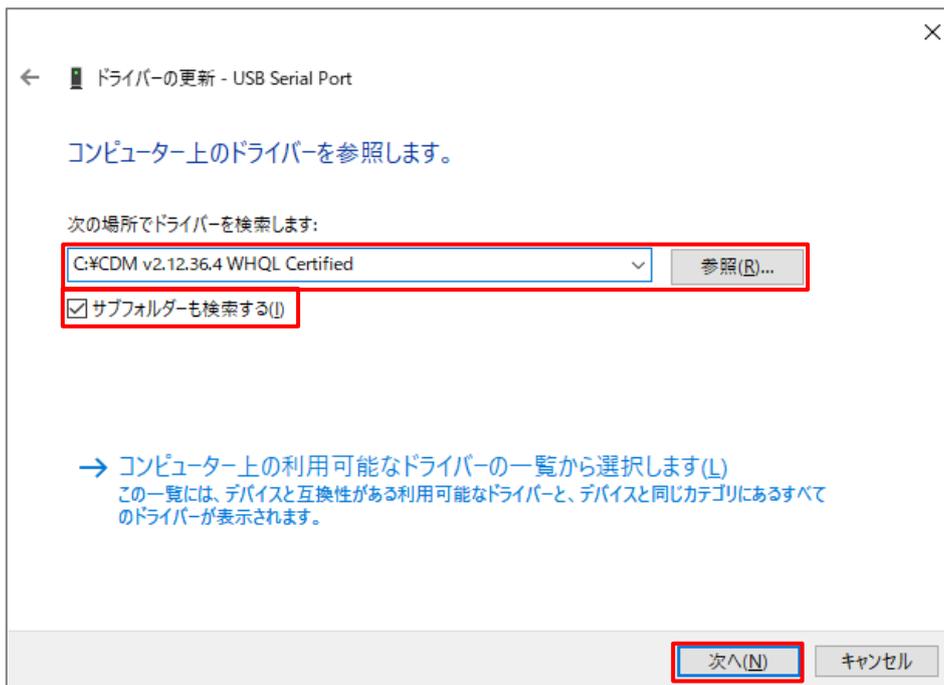


図7 ドライバーインストール手順

- ⑦ <ドライバーが正常に更新されました> 画面が表示されて、ドライバーのインストールが終了します。[閉じる]をクリックします。



図 8 ドライバーインストール完了

- ⑧ あらかじめパソコンに保存した「IP マイク (OP-MSA1) 設定ツール.exe」をダブルクリックして実行し、以下表示が出れば準備完了です。

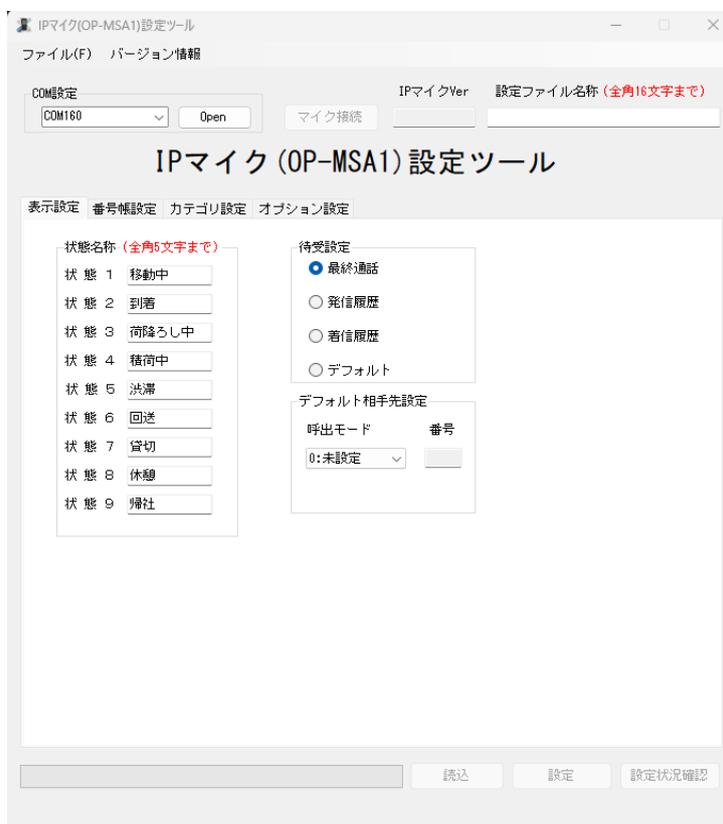


図 9 IP マイク (OP-MSA1) 設定ツール起動画面

COM ポート詳細設定

ここでは、COM ポートに関する詳細設定を行います。

- ① [スタート]-[コントロールパネル]でコントロールパネルを開き、[ハードウェアとサウンド]-[デバイスマネージャー]をクリックします。
- ② [デバイスマネージャー]内で[ポート(COMとLPT)]-[USB_Serial_Port(COM_x)]を右クリックします。

※上記 COM_x の値は、お使いの環境により異なります。

- ③ [プロパティ(R)]をクリックします。

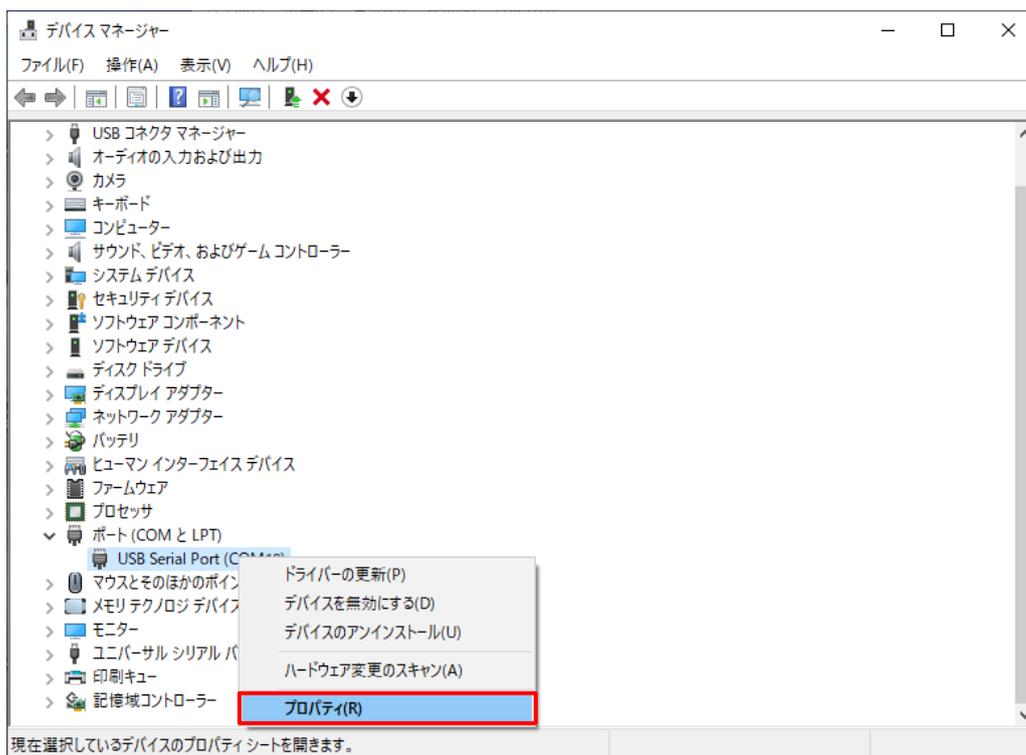


図 10 COM ポート詳細設定

- ④ [ポートの設定]タブをクリックし[詳細設定...(A)]をクリックします。

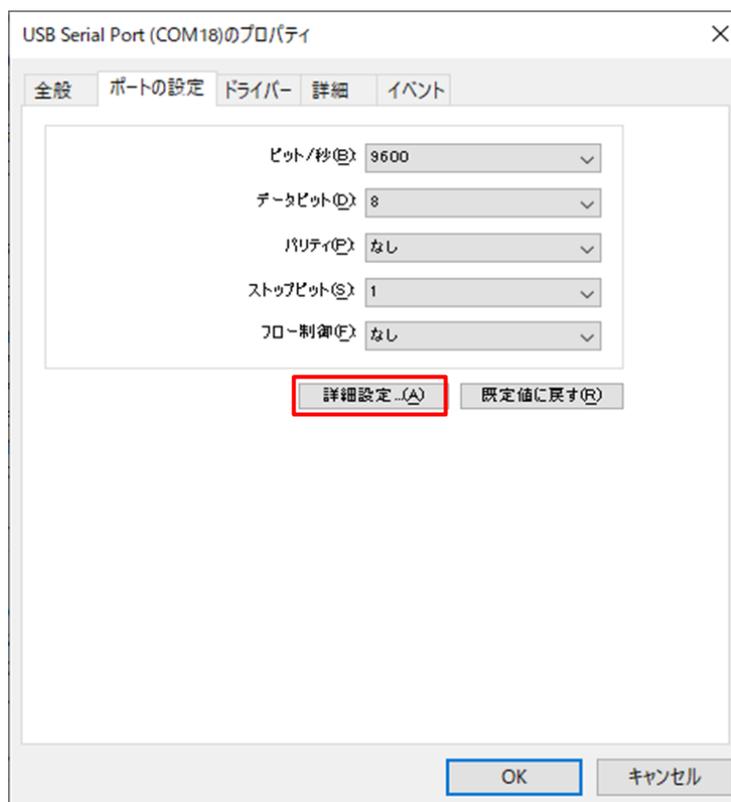


図 11 COM ポート詳細設定

- ⑤ 以下内容通りに設定後[OK]をクリックして[コントロールパネル]を閉じます。

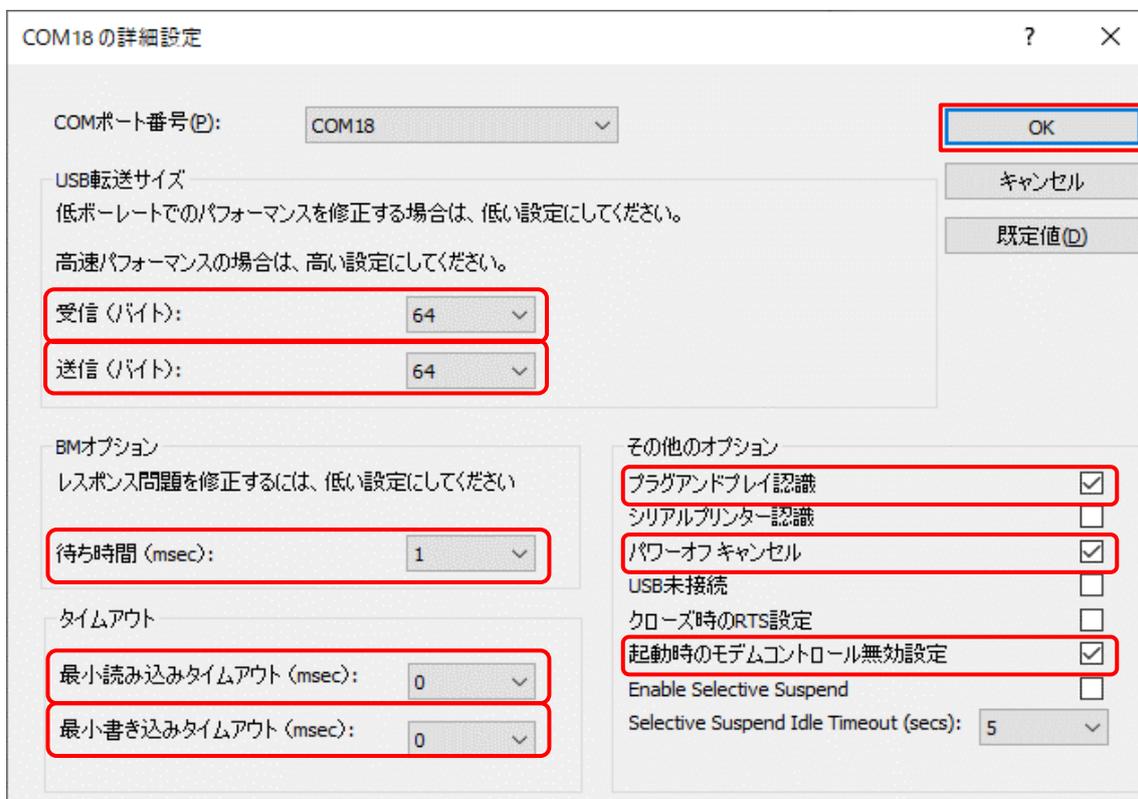


図 12 COM ポート詳細設定

1 パラメータ設定 (詳細)

1.1 IP マイク (OP-MSA1) 設定ツールの起動・終了

1.1.1 IP マイク (OP-MSA1) 設定ツールの起動

IP マイク (OP-MSA1) 設定ツールの起動は、「IP マイク (OP-MSA1) 設定ツール.exe」またはそのショートカットをダブルクリックしてください。

1.1.2 IP マイク (OP-MSA1) 設定ツールの終了

IP マイク (OP-MSA1) 設定ツールを終了するには、画面右上のXボタンをクリックするか、[ファイル(F)]をクリックし、[終了(X)]をクリックしてください。

ポップアップ画面が表示されますので、[OK]をクリックしてください。



図 13 IP マイク (OP-MSA1) 設定ツールの終了

1.2 設定ファイル操作

1.2.1 設定ファイルの読込

設定ファイルの読込は、パソコンに保存されている設定ファイルを読み込む場合に使用します。
[ファイル(F)]-[設定ファイル読込(O)]をクリックすると[設定ファイルを指定してください]の設定ファイル読込ダイアログが開きますので、目的のファイルをクリックし、「開く(O)」ボタンをクリックしてください。

設定ファイルを読み込まない場合には、[キャンセル]ボタンをクリックしてください。



図 14 設定ファイルの読込



図 15 設定ファイルの読込ダイアログ

1.2.2 設定ファイルの保存

設定ファイルの保存は、IP マイクから読み込んだ設定内容や画面上で入力した設定内容を保存する（バックアップを取る）場合に使用します。

[ファイル(F)]-[設定ファイル保存(S)]をクリックしてください。[設定ファイルのファイル名を指定してください]の設定ファイル保存ダイアログが開きますので、上書きする場合には目的のファイルをクリックし、[保存(S)]ボタンをクリックしてください。別名で保存する場合には、ファイル名(N)にファイル名を入力してから[保存(S)]ボタンをクリックしてください。設定ファイルを保存しない場合には、[キャンセル]ボタンをクリックしてください。



図 16 設定ファイルの保存



図 17 設定ファイルの保存ダイアログ

1.3 IP マイク設定方法

1.3.1 シリアルポート選択

シリアルポートの選択は、パソコンと設定ケーブル間の接続を確立するために行います。COM 設定のコンボボックス(ドロップダウンリスト)より、設定ケーブルを接続しているパソコンのシリアルポート(COMx ※x は数字)を選択し、 [Open]ボタンをクリックしてください。(パソコンの持つシリアル(COMx)ポート名がリストアップされています。)

シリアルポートが使用できる場合、[Open] ボタンが[Close]に切り替わり、[マイク接続]ボタンをクリックできるようになります。

ボタンが切り替わらない場合(エラーが表示される場合)は、他のアプリケーション等がそのシリアルポートを使用していないか再度確認してください。

※表示される COMx の値は、お客様のパソコン環境によって変化します。

※以下の図は、“COM34”を指定した場合となります。



図 18 シリアルポート選択前



図 19 シリアルポート選択後

1.3.2 IP マイクの接続

[マイク接続]にて、IP マイクと IP マイク (OP-MSA1) 設定ツールの接続を行います。

前述 1.3.1 の手順後に IP マイクの画面上で「IP マイク立ち上げ中」と表示されている時(図 22)に[マイク接続] ボタンをクリックしてください。

接続が成功すると、ポップアップ画面にて“接続に成功しました”と表示されます。

[OK] をクリックすると、[マイク接続] ボタンは[マイク接続中]に切り替わり、[読込]、[設定]、[設定状況確認]ボタンがクリックできるようになります。又、<IP マイク Ver>欄には、接続した IP マイクのバージョンが表示されます。

接続が失敗した場合は、ポップアップ画面にて“接続に失敗しました”と表示されます。[OK] をクリックし、数回[マイク接続]ボタンをクリックしてください。[マイク接続中]にボタンが変化しない場合は、IP マイクの電源を落とし、最初から手順を実施してください。何度か最初から手順を繰り返しても失敗する場合は、IP マイクとの接続に問題がないか確認してください。



図 20 IP マイク接続前



図 21 IP マイク接続後

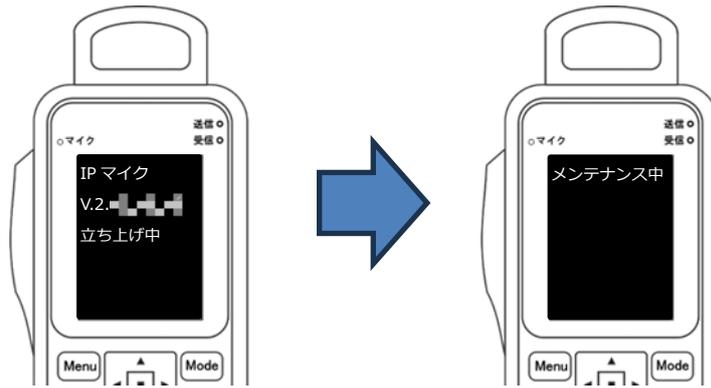


図 22 IP マイク側画面表示

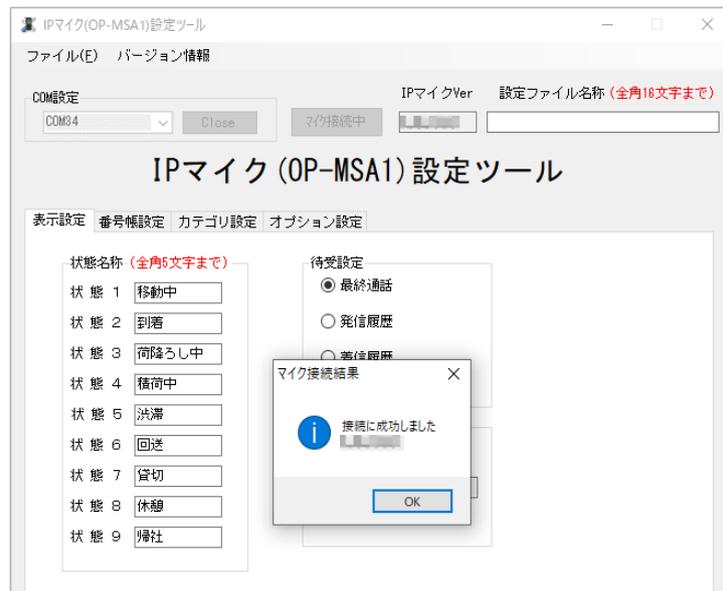


図 23 IP マイク (OP-MSA1) 接続 成功時

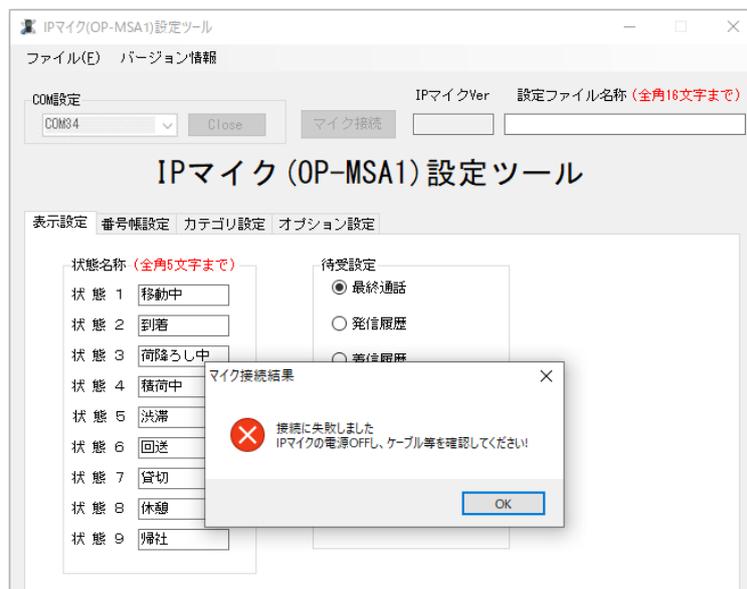


図 24 IP マイク (OP-MSA1) 接続 失敗時

OP-MSA1 以外の IP マイクを接続した場合は、以下のポップアップ画面が表示され、[OK]を

クリックすると IP マイク(OP-MSA1)設定ツールが終了します。

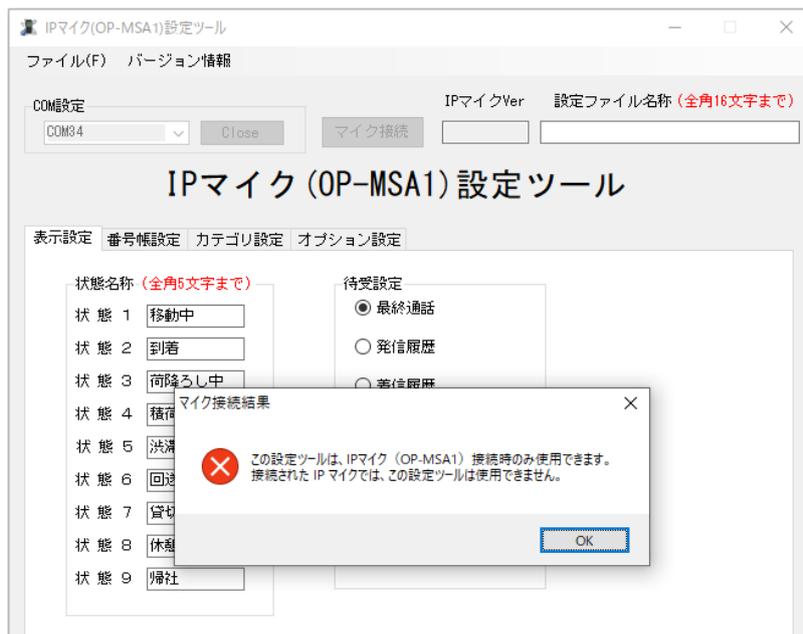


図 25 OP-MSA1 以外を接続した場合

1.3.3 IP マイクからの設定読込

IP マイクの設定内容を読み込むには、[読込]ボタンをクリックしてください。

設定読込が開始されると、各ボタンが無効となりステータスバーに進捗状況が表示されます。

正常に終了するとポップアップ画面にて“読込に成功しました”と表示され、読み込みが完了します。

何らかの原因で読み込みに失敗すると、ポップアップ画面にて“読込に失敗しました”と表示され、読み込みが完了せず終了します。IP マイクの接続から再度実施してください。

設定内容の読み込みが正常に終了すると、[表示設定]、[番号帳設定]、[カテゴリ設定]、[オプション設定]タブの各項目に読み込んだ内容が反映されます。

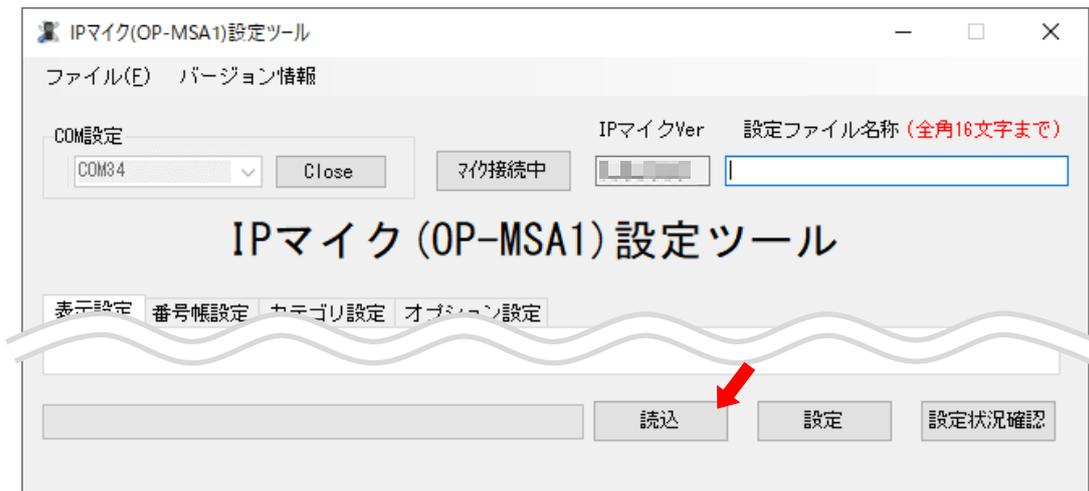


図 26 IP マイク設定読込前



図 27 IP マイク設定読込中



図 28 IP マイク側画面表示(読込中)

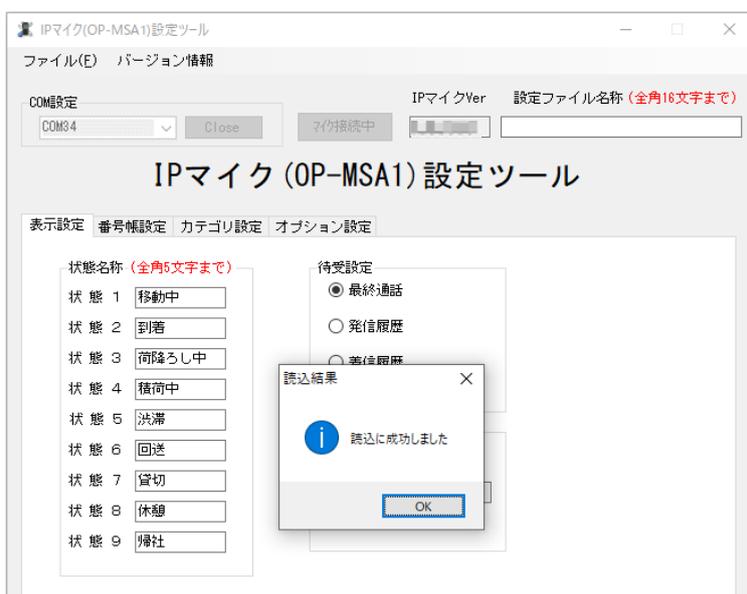


図 29 IP マイク設定読込 成功時

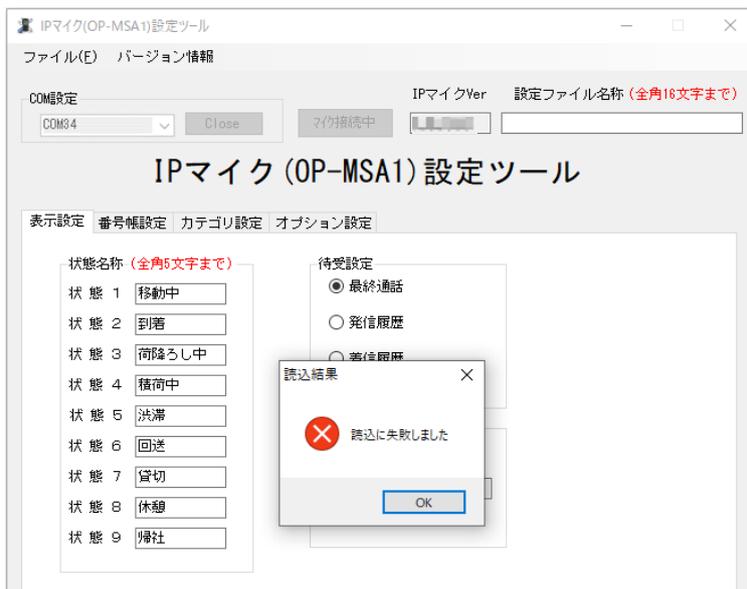


図 30 IP マイク設定読込 失敗時

1.3.4 IP マイクへの設定書込

IP マイク (OP-MSA1) 設定ツールで設定した各種パラメータを IP マイクに書き込むには、パラメータ入力後、[設定]ボタンをクリックしてください。

設定書込が開始されると、各ボタンが無効となりステータスバーに進捗状況が表示されます。正常に終了するとポップアップ画面にて“設定に成功しました”と表示され、設定が完了します。何らかの原因で設定に失敗すると、ポップアップ画面にて“設定タイムアウト発生”または“設定に失敗しました”と表示され、書込みが完了せず終了します。IP マイクの接続から再度実施してください。



図 31 IP マイク設定書込前



図 32 IP マイク設定書込中



禁止

注意事項 (本項目を良く読み、必ずお守りください)

設定書込作業中は、直流電源装置の電源を OFF にしたり、ケーブルを抜かないでください。又、書込作業終了までパソコンの電源を OFF にする事も禁じます。

(最悪の場合、製品に重大な不具合が発生する恐れがあります)



図 33 IP マイク側画面表示(設定中)

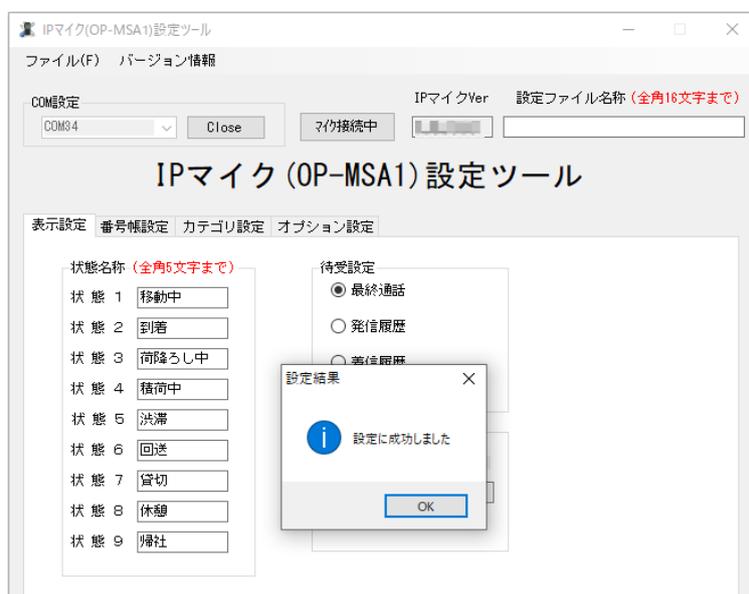


図 34 IP マイク設定書込 成功時



図 35 IP マイク設定書込 失敗時

1.3.5 IP マイクの設定状況確認

[設定状況確認]にて、接続中のIPマイクに設定されている情報と画面に表示されている設定情報を比較することができます。

設定状況確認が開始されると、各ボタンが無効となりステータスバーに進捗状況が表示されます。

内容が一致する場合は、ポップアップ画面にて"設定に問題ありません"と表示されます。

内容が不一致の場合は、ポップアップ画面にて"設定内容に不整合があります"と表示されます。

接続中のIPマイクの設定内容は画面に反映されませんのでご注意ください。

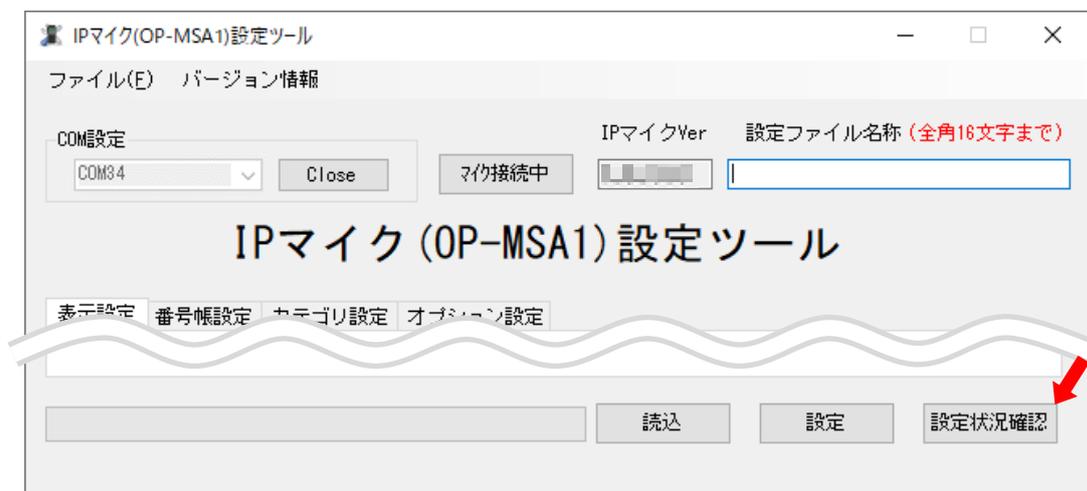


図 36 IP マイク設定状況確認前



図 37 IP マイク設定状況確認中



図 38 IP マイク側面表示(設定状況確認時※読込時と同様)

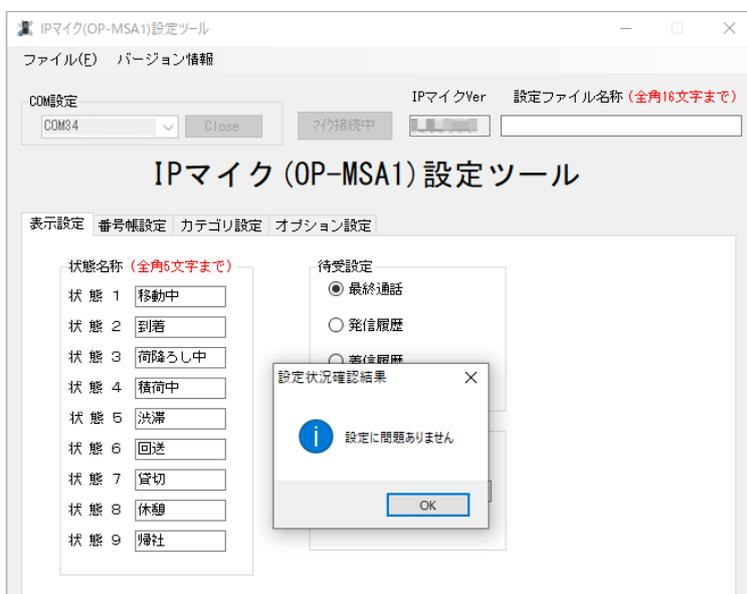


図 39 IP マイク設定状況確認 内容が一致する場合

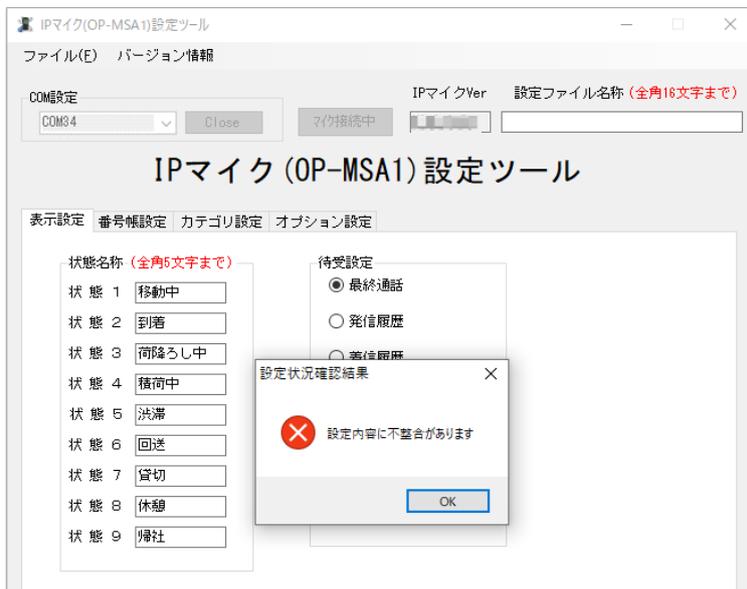


図 40 IP マイク設定状況確認 内容が不一致の場合

1.3.6 IP マイクの切断

IP マイクの設定を完了し、別の IP マイクの設定を行う場合は、[マイク接続中]ボタンをクリックしてください。

ポップアップ画面にてメッセージが表示されますので[OK]をクリックし、[マイク接続中]から[マイク接続]への変更を確認した後、IP 無線機の電源を OFF にします。その後 IP マイクを取り外し別の IP マイクを接続してください。

全ての IP マイクの設定が完了した場合は、IP マイク (OP-MSA1) 設定ツールを終了してください。

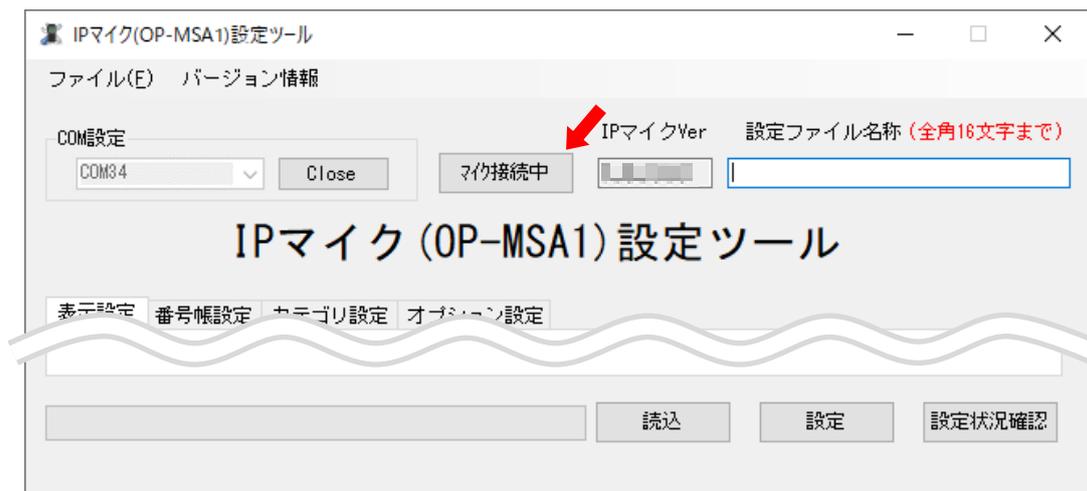


図 41 IP マイク接続中

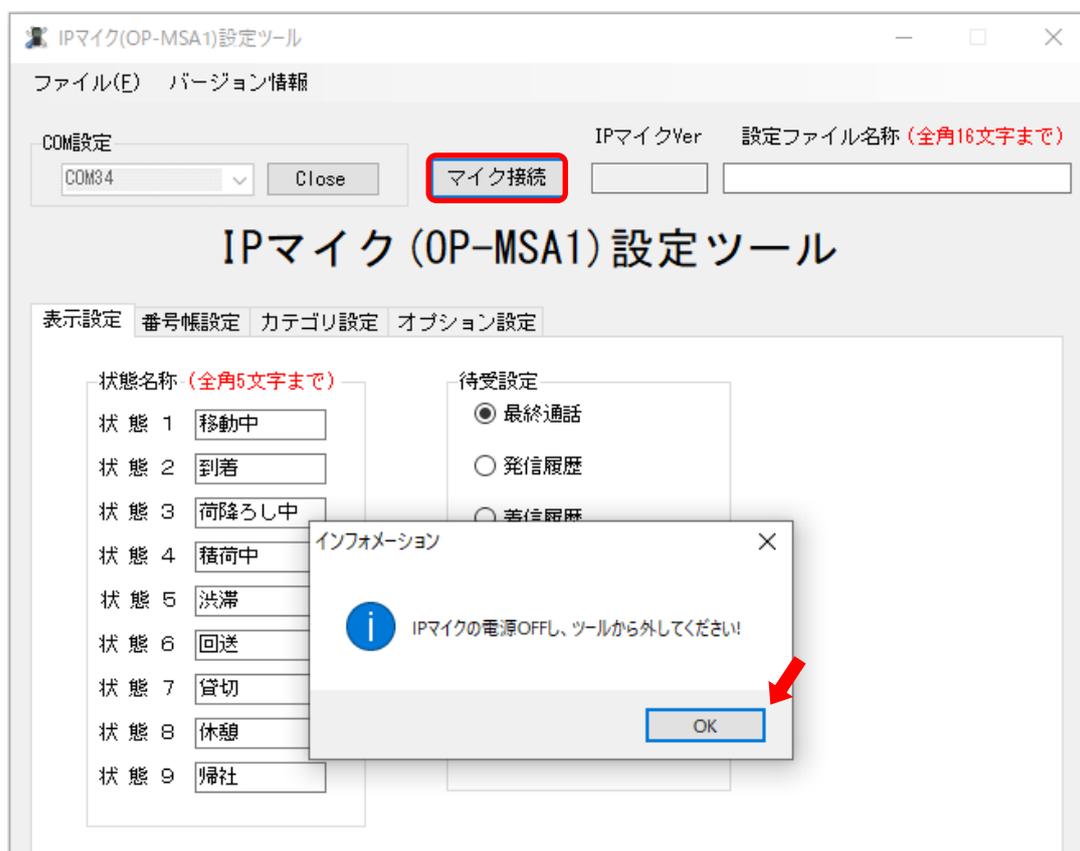


図 42 IP マイク切断完了

1.4 IP マイク (OP-MSA1) 設定項目説明

1.4.1 設定ファイル名称

設定に名称(メモ：設定ファイルのファイル名ではありません)を付ける場合に入力します。

IP マイクから設定内容を読み込んだ際に、設定ファイル名称を確認することで、どのような設定ファイルか判断を行う際の参考となります。

例えば、お客様名、システム名等を入れておくことで、その IP マイクは正しい設定ファイルが設定されているか、ひと目で判断することができます。

全角で 16 文字、半角で 32 文字まで入力することができます。

1.4.2 表示設定 (状態名称)

IP マイクに表示する状態名称を設定します。

【IP 無線機位置情報サービス(*1)】の Web 画面上に表示される状態名称を設定します。

Web 画面上に表示される状態名称は【IP 無線機位置情報サービス】の状態設定で変更する必要がありますのでご注意ください。

最大 9 件、全角で 5 文字、半角で 10 文字まで入力することができます。

★IP マイクの操作に関しては、各 IP 無線機の取扱説明書を参照ください。

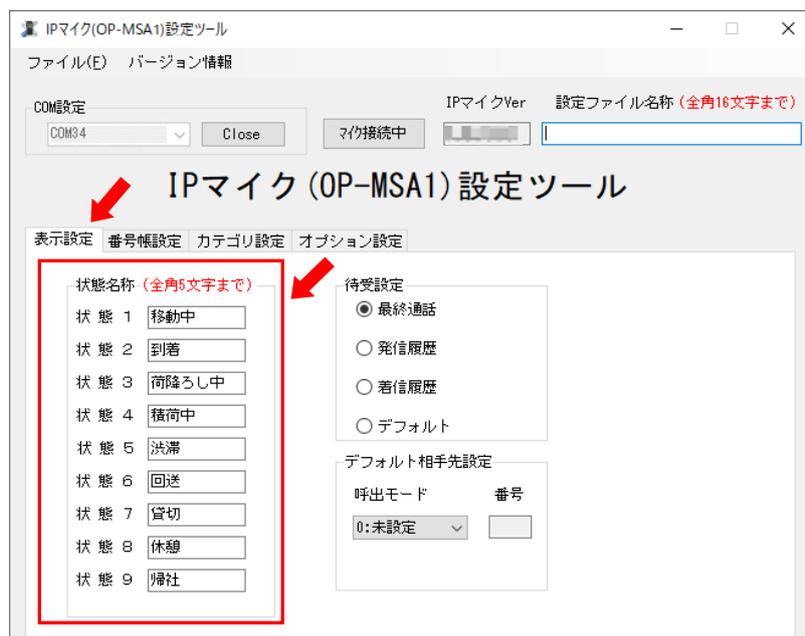


図 43 状態設定画面

*1：【IP 無線機位置情報サービス】のご利用には、別途ご加入契約が必要です。

1.4.3 表示設定 (待受設定)

終話状態時等に表示する IP マイクの待受画面を以下 4 つの表示パターンから設定します。

- ① 最終通話 (最後に通話した相手を表示します)
- ② 送信履歴 (最後に送信した相手を表示します)
- ③ 着信履歴 (最後に着信した相手を表示します)
- ④ デフォルト (デフォルト相手先設定により指定した相手を常に表示します)

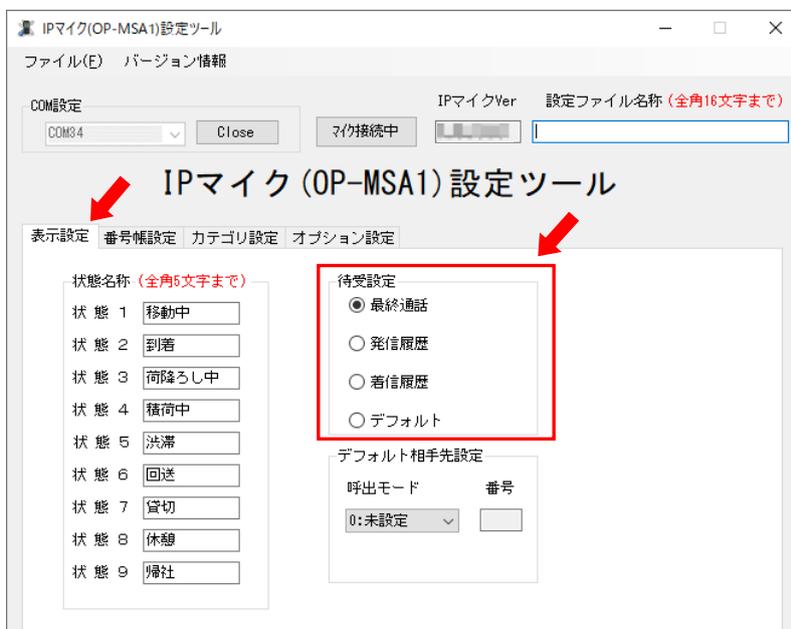


図 44 待受設定画面

1.4.4 表示設定 (デフォルト相手先設定)

待受設定でデフォルトを選択した場合に表示する相手先、あるいは待受画面にてクリアボタンを押下した場合に表示する相手先を設定します。

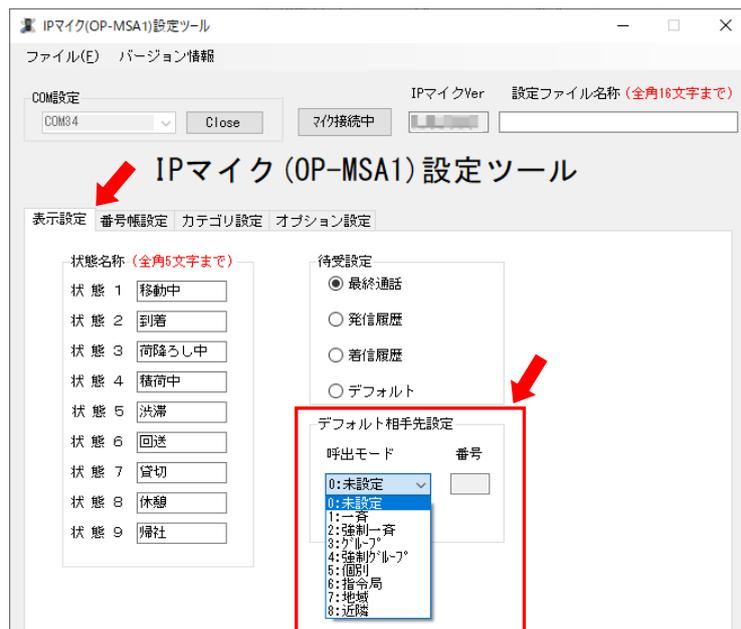


図 45 デフォルト相手先設定

1.4.5 番号帳設定

IP マイクの番号帳で表示する呼出モード、番号、名称、カテゴリを設定します。

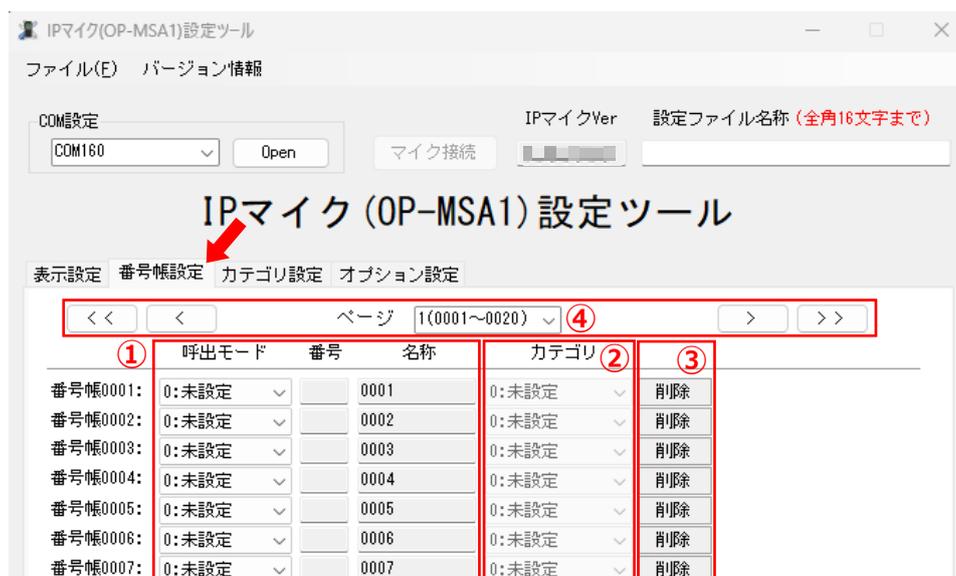


図 46 番号帳設定画面

①呼出モード、番号、名称の設定

<呼出モード>のドロップダウンリストより設定する呼出モードを選択してください。

各呼出モードと番号の関係は以下の通りです。

呼出モード	番号	IP 無線機内の管理番号(*2)
一斉	設定なし	
強制一斉	設定なし	
グループ	3桁	
強制グループ	3桁	
個別	4桁	00001~09999
指令局	2桁	65520~65534
地域	1桁	
近隣	設定なし	

(*2)設定した画面の右側に「個別番号」として表示されます。

※一斉、強制一斉、近隣の設定は各1つまでとなります。

※グループ、強制グループ、個別、指令局、地域は同じ「呼出モード+番号」で設定できるのは1つまでです。

同じ「呼出モード+番号」が複数設定されている状態で[設定]をクリックすると、エラーポップアップが表示されます。

※名称は、全角で6文字、半角で12文字まで入力することができます。

②カテゴリの設定

<カテゴリ>のドロップダウンリストより設定するカテゴリを選択してください。

[カテゴリ設定]タブ画面で設定した名称を選択することができます。

未設定以外のカテゴリを設定すると、IP マイクで番号帳の呼出先をカテゴリ毎に分類して表示することができます。

※[カテゴリ設定]タブ画面で何もカテゴリが登録されていない場合は、未設定で表示されます。

③番号帳の削除

[削除]ボタンをクリックすると、クリックした行の呼出モード、カテゴリを未設定に、番号、名称を空白にすることができます。

④番号帳のページ移動

番号帳は1ページあたり20件、最大1000件まで設定することができます。

21件目以降はページ最上部の[1(0001~0020)]コンボボックス(ドロップダウンリスト)よりページを選択してください。また、[<<][>>]ボタンで5ページずつ移動し、[<][>]ボタンで1ページずつ移動します。

1.4.6 カテゴリ設定

番号帳設定で使用するカテゴリ項目の名称を設定します。名称は、全角で6文字、半角で12文字まで入力することができます。

[削除]ボタンをクリックすると名称を空白にすることができます。

なお、すでに番号帳設定で選択されているカテゴリを削除した状態で別のタブや[設定]ボタンをクリックした場合、ポップアップ画面にてメッセージが表示されます。

[OK]をクリックした場合は、削除したカテゴリについて番号帳設定のカテゴリ欄が全て未設定となりますのでご注意ください。

[キャンセル]をクリックすると名称は削除されません。

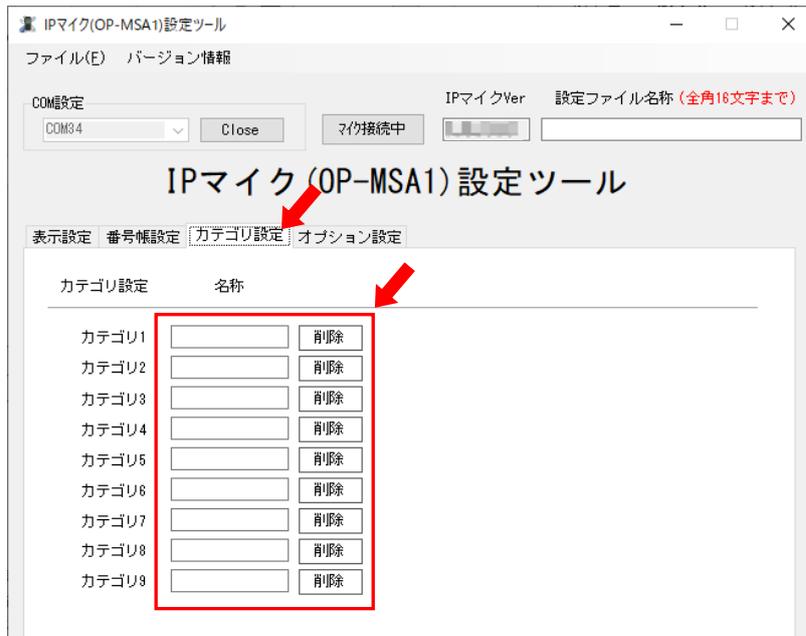


図 47 カテゴリ設定画面

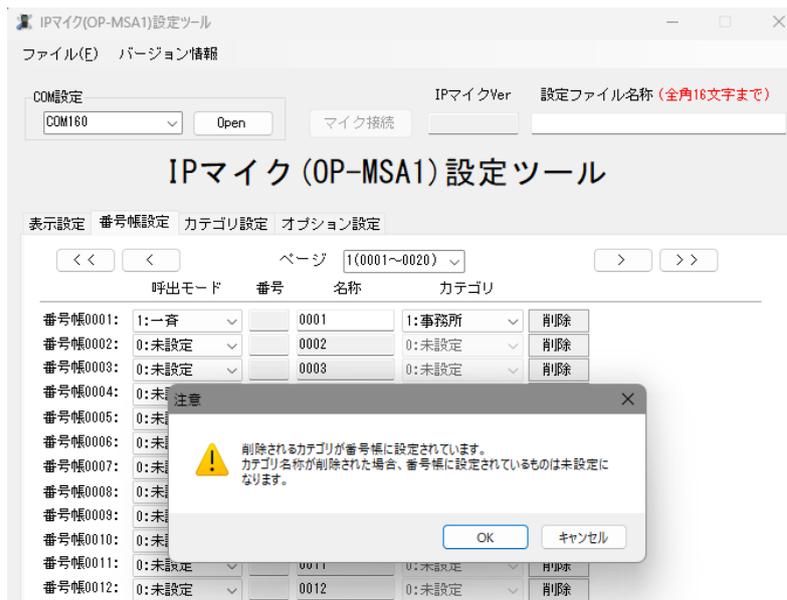


図 48 番号帳設定で選択されているカテゴリを削除する場合

1.4.7 オプション設定 (呼出モード)

IP マイクで利用する呼出モードの表示有無を設定します。本項目で設定していない呼出モードでは発信ができなくなります。

設定可能な呼出モードには以下の 8 項目があります。

a)一斉

一斉設定は、IP 無線機から一斉呼出を可能とする場合に選択します。

b)強制一斉

強制一斉は、相手先が通話中でも IP 無線機から強制的に一斉呼出の動作を可能とする場合に選択します。

c)グループ

グループ設定は、IP 無線機からグループ呼出を可能とする場合に選択します。

d)強制グループ

強制グループは、相手先が通話中でも IP 無線機から強制的にグループ呼出の動作を可能とする場合に選択します。

e)個別

個別設定は、IP 無線機から個別呼出を可能とする場合に選択します。

f)指令局

指令局設定は、IP 無線機から指令局呼出を可能とする場合に選択します。

g)地域

地域設定は、IP 無線機(指令局)から地域呼出を可能とする場合に選択します。

h)近隣

近隣設定は、IP 無線機(移動局)から近隣呼出を可能とする場合に選択します。

※移動局となる IP 無線機のみ設定してください。



図 49 呼出モード画面

1.4.8 オプション設定 (RBT 設定)

IP マイクで利用する RBT 設定を呼出モード別に設定します。

RBT 設定とは、発信先がプレストークスイッチを押さないかぎり、通話状態にならない設定です。RBT 設定したい呼出モードにチェックを入れてください。

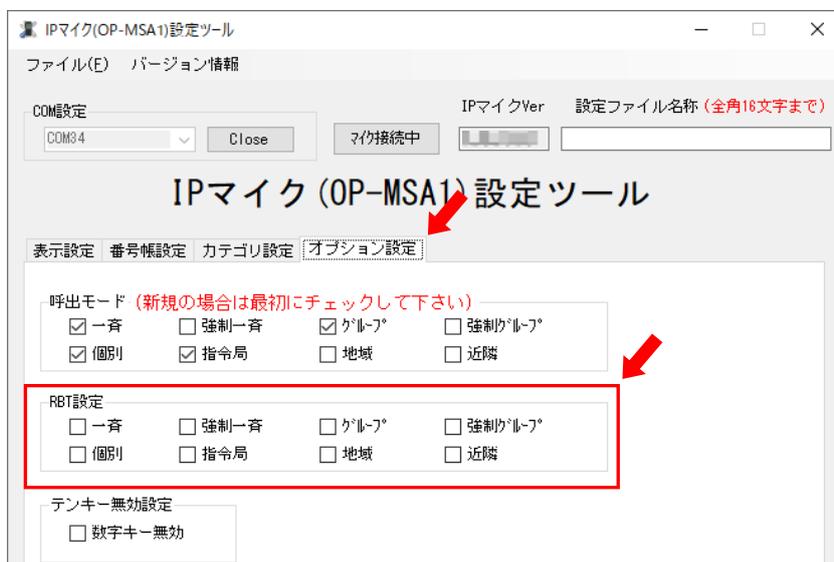


図 50 RBT 設定画面

1.4.9 オプション設定 (テンキー無効設定)

特定画面での数字キー有効/無効を設定します。特定画面とは以下の2つとなります。

1. 待受画面
2. 呼出モード切替画面

無効設定にしたい場合は数字キー無効のチェックボックスにチェックを入れます。



図 51 テンキー無効設定画面

1.4.10 オプション設定 (グループ通話設定)

グループ通話時の動作を設定します。

「グループ発信規制有効」は自無線機が所属するグループ以外へのグループ発信を規制する設定です。規制したい場合はチェックを入れます。

「グループ割込有効」は、グループ設定操作後、設定したグループで通話がされている場合、通話に途中参加 (割込み) をするか否かの設定です。割込みをする場合にはチェックを入れます。



図 52 グループ通話設定画面

1.4.11 オプション設定 (通話離脱設定)

通話(一斉・強制一斉・グループ・強制グループ)から抜ける(離脱)動作を設定します。
通話離脱を有効にする場合は「通話離脱有効」にチェックを入れます。

「強制呼出時無効」は強制呼出(強制一斉・強制グループ)からの通話離脱を不可とします。不可にする場合はチェックを入れます。なお、「強制呼出時無効」は「通話離脱有効」にチェック時のみ選択することができます。

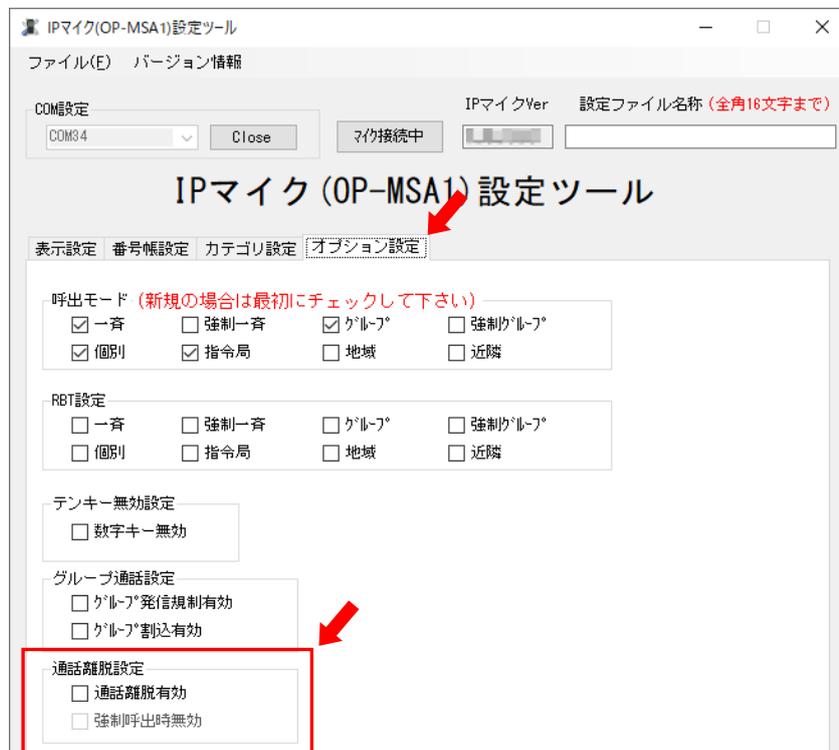


図 47 通話離脱設定画面